

※ 今週のアウトルック (4/9~4/13)

先週前半はドル高が進みましたが、金曜日に発表された米国雇用統計の結果が予想外に悪く、ドル安円高に転換し、そのままNY市場を終了しています。

今週は、米国雇用統計の悪化の影響がどの程度まで広がるかを、まずは見極める必要があります。

先週ドル円は前半は買いが優勢となり、107円台まで上昇して金曜日を迎えました。米国雇用統計の結果が予想外に悪く、その後ドル安に転換し、NY市場を終了しています。

今週は、ドル安がこのまま継続していくのか、それとも雇用統計の悪化が前月までの反動と受け止められてドル売りは続かないのか、状況を見極める必要があります。

ドル円の予想レンジは105円から108円です。

ユーロ円は先週131円台まで上昇しましたが、米国雇用統計の悪化を受けて金曜日にはやや下落傾向を見せています。

今週はドルが軟化する中、ユーロドルの上昇と円高に挟まれて難しい動きとなりそうです。130円から132円の間動きとなる可能性が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは130円から132円です。

ポンド円は、米国雇用統計発表後も上昇傾向を見せています。今週末はこのまま緩やかな上昇傾向を続ける可能性がやや高いように思います。

ポンド円の予想レンジは149円から153円です。

今週は、米国雇用統計の結果の受け止め方で、大きく動きが変わりそうですが、各通貨ペアごとにまちまちな動きとなる可能性もありそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。